

事務事業評価シート

(H.28)No.	1169	(H.27)No.	1169
-----------	------	-----------	------

事務事業名	図書館運営費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	図書館	宮前 浩幸	

会計区分	事業コード	507502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	図書館費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 図書館費	図書館運営費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	1	生涯学習
	小施策	1	学習機会の総合的整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民の学習機会を保障するとともに、文化の発展に寄与します。
事業内容
資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養醸成、調査研究、レクリエーションに寄与します。また各種催し物を企画、実施して図書(読書)へのきっかけ作りを行います。あわせて、すべての利用者に等しくサービスの提供が図れるように移動図書館の運行、障害者サービスの実施等を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	入館者数:290,813人 貸出冊数:583,907冊 貸出件数:144,565件 移動図書館車巡回:延758回 (33箇所) 学校図書館支援:延31回訪問 開館日数:291日	・資料の収集・整理・保存 ・資料の貸出(予約、読書案内) ・レファレンスサービス ・移動図書館車の運行 ・学校図書館支援
	カウンター業務等委託料: 36,738千円	カウンター業務等を民間委託し、良質な図書館サービスを効果的に提供します。
	図書等購入費:8,999千円 雑誌等購入費:1,320千円	図書等購入費:9,470千円 雑誌等購入費:1,400千円

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
図書館サービスの実施	図書館サービスの実施	図書館サービスの実施

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	48,763千円	49,500千円	50,000千円	51,000千円	52,000千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他(財産収入)		500		
一般財源	(0) 48,763	49,000	50,000	51,000	52,000
人工数	職員	2.00人	2.00人	2.00人	2.00人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 15,200千円	15,200千円	15,200千円	15,200千円	15,200千円
①+②総事業費	(0千円) 63,963千円	64,700千円	65,200千円	66,200千円	67,200千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
入館者数、貸出冊数、貸出件数の前年度比はそれぞれ102%、101%、101%となりました。人口減少が続く中で、ほぼ横ばい状態を保つことができました。	カウンター業務等を委託している民間事業者と協働して、図書館サービスの向上を図り、1人でも多くの市民の図書館利用に結び付けていく必要があります。また市民の多様な学習意欲に応えられるよう、図書資料の充実に努め、入館者数や貸出冊数の増加を目指します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	市民一人ひとりの生涯学習活動を支援するための情報提供に努めました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	カウンター業務等を民間事業者者に委託しています。講座は会員が自主運営をし、おはなし会はボランティアが主体となって実施しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 第二次名張市子ども読書活動推進計画
委託事業者との連絡を密にして市民のニーズを的確に把握し、図書館資料の充実に努めます。	